

東京グレートサンタラン 2021 に ご協力くださった皆さまへ

東京グレートサンタラン 2021 の趣旨に賛同しご協力くださった皆さま、温かいご支援を本当にありがとうございました。東京グレートサンタランに寄せられたご寄付の一部を用いて、フリー・ザ・チルドレン・ジャパンでは、ケニアとフィリピンの子ども支援に取り組むことができました。

ケニアでは、先住民族の貧困家庭の子どもやその家族の健康を守るための支援活動に、フィリピンでは虐待を受けた子どもへの教育支援活動に使わせていただきました。

ケニアやフィリピンでは、引き続きコロナ感染者が確認されていますが、2022 年 8 月中旬からフィリピンでは新学期がスタートし対面で授業が行われるようになり、ケニアではモバイルクリニック（移動式簡易診療車）や病院で子どもたちへの治療が行われています。引き続きコロナへの感染予防に注意しながら、各地域で活動を続けていきます。

重ねて、東京グレートサンタランを通じたご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン



▼ケニア 先住民族への保健支援報告



コロナ感染拡大の影響により、2020年を通じてケニア政府は年内の学校閉鎖を決定しました。コロナ感染の減少傾向が見られ始めた2021年に6月からフリー・ザ・チルドレンが支援する先住民族の子どもたちが通う学校は再開し、コロナの感染予防に気をつけながら、授業が始まり、2022年は予防に力を入れながら子どもたちは学校での授業を楽しんでいます。

しかし、感染予防のためのマスクや水、消毒液などが手に入りにくい状況である地域があることから、東京グレートサンタランのご寄付を用いて、現地パートナーNGO (WE Charity)を通じて支援する地域の学校に通う生徒に対し、マスクや石鹸を配布し、手洗いができるよう水タンクの設置も行うなどができました。また、病院での無料診察や、モバイルクリニック事業を実施し、病院や診療所にアクセスできない農村地域にいるコミュニティを移動式診療車で訪問し、人々への治療や検診することができました。

●無料診察を利用するお母さん

「子どもが生まれたばかりで、コロナの感染に注意して不安な日々を送っていましたが、無料母子検診があり、感染病から守るためのマスクやせっけんの他、野菜などの提供もいただきとても助かりました。ご支援くださった皆さま、本当にありがとうございます。」



●学校に通う女子学生の声「学校が再開されて嬉しいです。NGO (フリー・ザ・チルドレン・ジャパンのパートナー団体である WE Charity) を通じて学校に、水やマスクやせっけんなどが提供されたので、使っています。ご支援ありがとうございます！」

▼フィリピン 虐待を受けた子どもへの自立支援報告

フリー・ザ・チルドレン・ジャパン (FTCJ)では、1999年からフィリピンの現地 NGO「プレダ基金」とパートナーを組んで虐待や路上から子どもを救出し、保護された子どもへの教育支援や自立支援を行っています。

2021年～2022年にかけて、フィリピンでもコロナの感染が拡大し、フィリピン政府は人々が地域をまたいで移動することに制限をしたり、対面授業を禁止したりしていました。しかし、2022年8月の新学期開始に伴い、学校で2年ぶりに対面授業が再開されることになりました。経済活動も徐々にコロナ前への活気を取り戻しつつありますが、物価が高騰していることで、貧困家庭に打撃を与えています。これにより、子どもが人身取引の被害にあい、労働させられたり、性的搾取を受けたりするなどのケースが報告されています。

そこで、「プレダ基金」を通じて虐待や暴力を受けた子どもを救出し、保護をしながら子どもが心身ともに健康的に過ごせるような自立支援を応援しています。東京グレートサンタラン2021のご寄付で、貧困のためフィリピンの性産業で働かされていた女の子や、家庭や路上で虐待を受けた女の子や男の子の保護と社会復帰に向けた教育支援や自立支援活動を行うことができました。





東京グレートサンタランを通じて、ケニアやフィリピンにいる貧困のなかでも子どもが病気や虐待から守られいきいきと過ごせるよう、子どもたちを応援して下さったみなさま、本当にありがとうございました。

認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

<https://ftcj.org/>